科目番号	59006	分類	専門科目 臨床看護学	履修者	看護学研究科博士課程	学年
科目名	精神保健学 （ Mental Health Science ）					1 配当セメスター 通年

担当者	○田中　留伊　他１名	区分	選択	単位	2	時間数	30

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概　要】 最新の精神保健学に関する知見を理解し、人間の精神の健康について多角的にとらえ、独創的で創造的な研究課題に取り組むために必要な知識と研究技法について学ぶ 【目　標】 1.精神保健医療福祉に関する科学的知見の現状を理解する。 2.精神保健学に関する今日的課題を把握する。 3.精神保健が向上するための研究技法を理解する。	○	1. 看護学の継承・発展を担うための研究能力
	○	2. 人間の発達段階に応じた看護学に関する研究能力
	○	3. 地域社会の保健ニーズに即した実践的研究教育能力
	○	4. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
	○	5. 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を担う事ができる能力
	○	6. 実践を行いながら学部学生の臨地実習を指導できる能力

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１回 第２回 第３回	精神保健医療福祉の現状と課題 精神保健学の現状と課題 精神保健学の考え方	田中 他１名
第４～15回	①文献抄読 • 精神医療 • 精神保健　　に関する文献 に関する論文の研究技法についてクリティークする。 ②レクチャー 特定の課題について、プレゼンテーションし、ディスカッションを行う	

事前・事後学習	事前学習：精神保健医療福祉の現状や政策について理解しておくこと。 事後学習：精神保健学に対する自らの考えを明確にし、看護職としての役割を考慮し、これを実践できるように努めること。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。
評価の方法	抄読会への出席状況および文献抄読およびレクチャーの内容・プレゼンテーションにより評価する。 また、フィードバックは適宜行う。
参考図書・資料等	随時参考資料を提示する。
備　　考	オフィスアワーは、学生ホールの電子掲示板および学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。